

農大での学びを振り返って

果樹コース



農大に入学してからは、果樹栽培の勉強や寮生活など初めての事ばかりでした。入学当初、私はとても臆病でした。しかし、農大での生活や行事などを通して、数々の失敗やそれを乗り越えた時の喜びを経験しました。今では以前よりも忍耐強くなったことを実感しています。これから初めての経験を沢山すると思いますが、何事にも勇往邁進していきたいと思います。

1年生の皆さん、これから2年生になり、後輩を指導する立場になります。この1年間で身につけた知識を生かして、自信を持って指導してください。そして、残りの1年間を楽しんで過ごしてください。

農大で仲間と共に勉強出来た事・物事の達成感を分かち合えた事、心から感謝します。本当にありがとうございました。

杉本 友菜

野菜コース



農大での2年間は、毎日が一瞬で過ぎていく濃密な時間でした。授業、野菜の管理、野菜コースでの科長の役割など大変なことが台風のように次々と来ては去っていきました。コロナで様々なことが制限され、消化不良であったようにも思います。

いつでも相談に乗り応援して下さった先生方、愚痴を聞いてくれたり、頼りない私についてきてくれた野菜コースのみんなにいつか恩返ししたいです。本当にありがとうございました。

農大での生活では、農業経営の知識や責任感に加えて、何よりも先見性が身に付きました。失敗とそのリカバリーを前もって考えておく事は、農業をする上で重要な力です。そのために、新2年生の皆さんには、この言葉を常に心がけておいて下さい。

「ポーっと生きてんじゃねーよ!」©チコちゃん 初田 優真

花きコース



農大での2年間はあっという間でした。私にとって農業は未知の領域であり、心は不安でいっぱいでした。ですが農大での生活を送るにつれそれは消えていきました。志の高い仲間へに感化され、信頼できる先生に鼓舞され、たくさんの方々から優しさをもらい、そうやって私は少し成長できたのだと思います。

一年生の皆さんへ、楽しんでください。楽しくないことをやった後に楽しんでください。それが一番楽しいです。そして食堂のご飯を残さず食べましょう、元気が出ますよ。

最後にお世話になった先生方、食堂の方々、寮の掃除をしてくださっている方々、見えないところで私に関わってくださったすべての方に感謝します。本当にありがとうございました。

山本 創

作物コース



私たちの代は1人が農業高校出身で、3人は農業未経験者で基本から徹底的に鍛えてもらいました。農業の知識が毛ほども無かった私は、農大の環境についていけるか不安でしたが、先輩・先生方に熱烈なアタック（質問）を行い、レベルアップしていきました。作業が慣れてきた頃に圃場作業中の事故もあり夏の荒天のように大粒のナミダを流す夜もありました。たったの2年という僅かな時間ですが学校生活を通して多くのことを学び、自信をつけることができ豚骨スープのように濃い時間になりました！

1年生の皆さん、2年生では楽しいことよりも大変なことがたくさんあります。新しい1年生への知識・経験の伝達、委員会活動、インターン研修、プロジェクト発表etc…しかし負けてはいけません！その時得た経験は、立派な大人になるための道しるべになってくれるでしょう。多分。

最後になりますが校長先生をはじめとした先生方、食堂の皆さん、掃除のおねーさん、そして後輩。2年間本当にありがとうございました。 岩本 俊哉（編：山本 流石）

畜産コース



コロナという中、私たちは入学してきました。

ほとんどの行事がなくなっていく中、スキー教室で楽しくなり、羽目を外したことを覚えています。とても楽しかったです。

私達の畜産コースでは本当にいろいろありました。そのいろいろあった事を乗り越えてここまで来ました。私も技術的な面と精神的な面でだいぶ強くなったと思います。

この学校生活で身につけたいろいろな技術を就職先に活かそうと思っています。

最後に一年生、頼りない二年生達でしたが、ついてきてくれてありがとう。 上西 里奈

養成課程学生の卒業後の進路（令和4年2月25日現在）

雇用就農**52.4%**、進学**4.8%**、農業関係就職**14.3%**、その他**28.5%**

研修科



スキルアップ研修（短期：4か月）で私が受講した白ネギでは播種の準備から栽培・収穫・出荷調製まで、適切に指導していただけたので、それらのノウハウを習得できました。さらに、白ネギ以外にも受講期間中に研修科の圃場にあった園芸作物についても、防除や追肥、収穫・調製等も体験できました。また、栽培管理の実習だけではなく、トラクター等の農機具の操作実習のほか、肥料・農業の基礎や土壌、農業気象、植物生理等の講義も受講できます。県内の先進農家や農業関係機関への視察もあって、なかなか面白いですよ。今後、自分が進む方向の参考になるとと思います。私の農業経験は受講するまでは我流だったり農業の真似事程度のものでしたが、農大でいろいろなことが学べたので、とても有意義な研修でした。

4か月は長いようですが、あっという間に終わってしまいました。勉強したことは忘れないようにしておかないと、後でこれはどうするんだっただけ？となってしまいます。でも、その時は、気軽に農大へ聞きに行きましょう、優しく教えていただけるはずですよ！

竹ノ内 由生

卒業生の近況報告

高田 凌雅さん

平成31年度 果樹コース卒業



卒業後、大山きららファームに就職しました。現在、新甘泉、秋甘泉、王秋を中心とした3haの果樹園の管理を6人で行っていきます。この会社では、JGAPを取得しており、農大で学んだGAPの知識を活かすことができます。

圃場の責任者の方は、地域の若者の雇用と梨園の減少を防ぐことを目標にされており、活気のある職場です。また、仕事の合間にバイクの免許も取り、休日にはツーリングを楽しんでいて、充実した日々を送っています。

これからさらに面積も増やすということで仕事は忙しくなりそうですが、技術向上を目指して頑張ろうと思います。

在学生の方は最後の学生生活を楽しんでください。

日野 楼士さん

令和2年度 野菜コース卒業



私は農業大学校を卒業後、ジェイエイアグリサービスに就職しました。

ジェイエイアグリサービスは鳥取県全域で耕耘、代掻き、田植え、防除、収穫など稲作に関する作業の依頼を受け請負作業を行います。

私はまだ1年目で上司と行動していますが、あともう少ししたら私も1人で行う作業が多くなります。

今の私の目標は、いろいろな上司や農家さんの動きや考え方を参考に効率の良い作業の仕方を学び、自分に合った動きができるようになることです。

在校生のみなさんも、お体に気をつけて頑張ってください!!

久保田光祐さん

令和2年度 花きコース卒業



僕は現在、岡山県瀬戸内市にある瀬戸内フルーツガーデンという観光農園で、スタッフとして働いています。当農園では12月から5月までの期間、メインのいちご狩りを運営しており、年間約1万人のお客様が来園されます。日々、求められることが変わるアグレッシブな職場で楽しく働いています。

そんな、僕が社会人になる皆さんへ伝えたいことがあります。メモを沢山とってください。気に入られます。報連相は大事です。当たり前です。自分が行っている作業を他人に説明できるよう言語化してみてください。すごく大事です。

僕が尊敬する先輩方に教えていただいた事を皆さんにもおすそ分けです。皆さんの力になるはずです。岡山の地から応援しております。

生田 佑樹さん

平成31年度 作物コース卒業



農大を卒業して鳥取畜産農協コントラクター部門に就職し2年目になります。

ここでは飼料用稲や飼料用トウモロコシなどの飼料用作物の栽培や受託作業を行っています。農大時代とは比較にならないくらい多面積を扱い、私は耕耘や田植、堆肥散布等を主に任されており、田植は20ha行いました。飼料用稲の育苗や飼料作物の刈り取りはチームで行いますが、その時期は結構忙しいです。

今、飼料用作物の面積はどんどん増加しています。私はまだ扱っていない機械もありますので、それらの作業も覚えていき、一層頑張っていきたいと思っています。

福田 桐也さん

令和2年度 畜産コース卒業



私は農業大学校卒業後、鳥取県畜産振興協会 大山放牧場に就職しました。

大山放牧場では、主に酪農家さんから預かった乳牛の育成、人工授精、受胎した乳牛の放牧、放牧地の牧草管理などを行っています。

毎日の仕事の中には、これまでに学んだことを活かして作業することもあるれば、学ばなかったことにぶつかることもあり、様々なことを上司の方々に学びながら勤めています。

農大とは違った大変さがありますが、この仕事が好きなので、これからも頑張ります。